

～11月のみずべ風景～

<プレーパーク豊洲>

晴天に恵まれ、12組の親子が参加し、「ミニミニ玉入れ」を行いました。芝生の公園を目一杯走り、新聞を丸めた玉をかごに入れ、身体を動かすことができました。



<わらべうた>

久津摩先生によるわらべうた。身体をゆらゆらしながら、手あそびや親子でスキンシップを楽しみます。毎回、穏やかなうたごえが聞こえ、癒しの空間となっています。

センターからのお願いとお知らせ

- ・ベビーカーでお越しの際には畳んで置いてください。
- ・自転車には貸し出し製の駐輪札を付けてください。
- ・みずべカードはお子様を持たせず大切に保管して下さい。
- ・リフレッシュひととき保育の登録は、月曜日の10時～16時（12時～13時は除く）持ち物は母子手帳です。保育予約のキャンセル連絡は、前日16時まで、時間変更は17時までです。
- ・大人の方は靴下着用のご協力をお願いします。ご不明な点はお気軽にお声かけください。

有明子育てひろば

12月3日（月）

10:00～11:45

有明スポーツセンター

レクリエーションホール3階

体を動かしてみんなで遊びましょう！お問い合わせ豊洲みずべまで

みずべすこやか

MONDAY

12月17日（月）

10:30～12:00

発達に心配や、しょうがいのあるお子さんを対象にしたプログラムです。お母さん同士お話しをしたり、子ども達はのびのび遊べます！

年末年始

お休みのお知らせ

12月29日（土）～

1月3日（木）

はお休みです。

良いお年をお迎えください。



かもめつうしん



2018 12月号

心のお守り

いつぞやの冬、こどもの保育園のお迎え帰り道にガチャガチャがありました。こどもの手の届くところにあって、見たらそれは「ガチャガチャやりたい!」と言います。お金を入れていないので景品が出てこない事を知っていた私は「すぐあきらめるかな、ここは暫くこどもの気持ちに寄り添おう」なんて思っていました。こどもは景品が手に入らないことに泣き、泣き、大泣き、どンドン声を大きくして、しまいには歩道に寝転がって全身をバタバタさせてアピールしました。周囲の人も何事だとジロジロ見始めました。構図的には鬼の形相の母親と、泣き叫ぶこども。といったところですが。通行人の目線がひしひしと伝わり、いても経ってもいられず「早くこの場を離れたい」という気持ちになりました。大泣き大暴れのこどもを活きのいい魚を捕まえたように両手で抱え、見つけたタクシーに乗り込みました。タクシーの中で「なんでこんな結末になってしまったのだろう」「誰か知っている人に見られてたかな? 恥ずかしい」と不甲斐ない自分に悲しさと怒りと混ざった感情をこらえていました。タクシーの料金をお支払いしたら、それまでの母と子のやり取りから経緯を察して運転手さんがその支払いの中から500円玉を取って「これで坊ちゃんにお菓子でも買ってあげなさい」と下さいました。「いえいえ」とお断りしましたが、手に乗せられた500円玉を見た瞬間、それまでこらえていた涙が一気にあふれ出て、ただただ共感してもらえたことだけで救われた気持ちになりました。ちゃんとしたお母さんになろうと必死だったのです。今でもその500円玉は宝箱の中にあり、この機会を私は心のお守りにして、子育ては完璧になんてしなくて良いと決めています。そして、あの運転手さんの様な人の気持ちにそっと寄り添えるような人でいたいと思うようになりました。

カレンダーも残すところあと1枚になってしまいました。「平成最後の～」と聞くと少し淋しくなりますが、皆さんはどんな平成最後の年末年始を過ごされるのでしょうか? みなさん元気に過ごせますように、良いお年をお迎えください。



センター長

川北抄子